

# モニター通信 Vol.11

\*「モニター」とは、「環境保全・ごみ減量推進モニター」といい、ごみ減量等に関する研究・活動をするために市民の皆様から募集した方々のことです。

いちのみや530作戦実施中

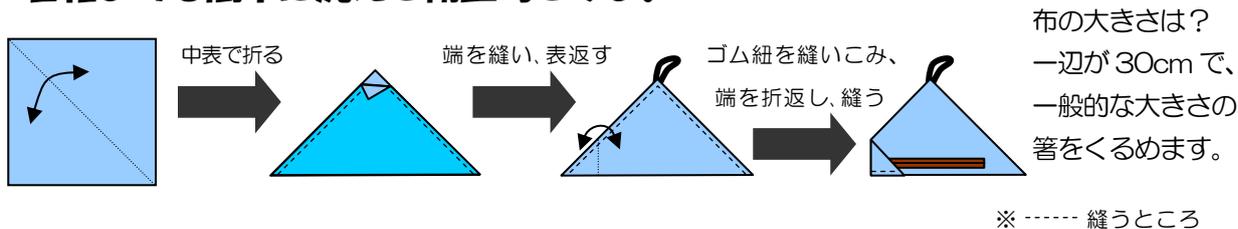
(2010年3月1日 発行)

## ☆ごみ減量の工夫☆

### マイ箸、マイバッグ・風呂敷、 アクリルたわしのご紹介

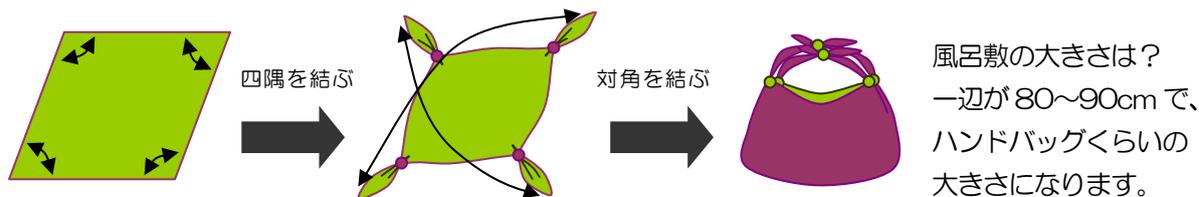
ごみ減量化グループは、端布で作るマイ箸袋やアクリルたわしの作り方、風呂敷の結び方などを、環境センターフェアの来場者に紹介しました。

- ・外食の際には割り箸を使わずに、**おしゃれな袋に入れたマイ箸を!**  
箸箱よりも簡単に洗えて衛生的ですよ。

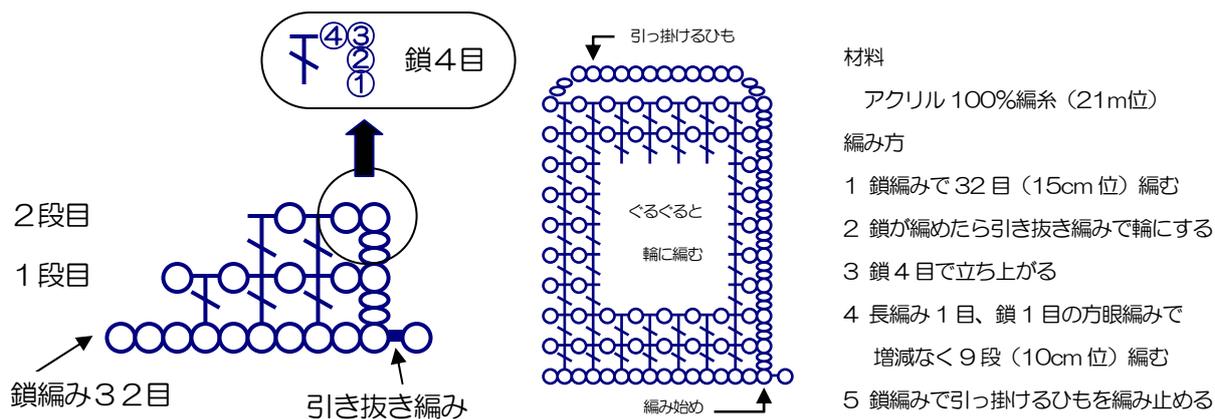


※ ----- 縫うところ

- ・マイバッグに加えて**日本古来の風呂敷を見直しませんか?**  
包む品に応じていろいろな包み方ができ、おしゃれですよ!



- ・アクリル毛糸を使って「たわし」を作いませんか?  
**洗剤を使わなくても食器がきれいになりますよ!**



\*裏面のアンケート調査結果もお読みください。

環境センターフェアで実施したアンケートから、皆さんの声を紹介します

ごみ減量化グループ

# 家庭でこんな工夫をしています。



食べきれん分だけ  
食事を残さない



やむを得ず残った  
場合は堆肥などに



レジ袋やトレイ等は  
断ればごみも減る



きちんと分別  
工夫次第で再利用も



生ごみの水切り  
洗剤を使わない工夫



## こんな声も・・・

**Q. プラの汚れは どこからが可燃ごみで出すの？**

→ 生ごみの汚れで落としにくいもの（水や洗剤をたくさん使うもの）は可燃ごみです。

**Q. 土日や祝日しか ごみを出せないけれど どうしたらいいの？**

→ 土日は、町内回収資源、空き缶・金属類、ペットボトルの拠点回収（市内4ヶ所）をしています。  
祝日は、平日と同様に収集をし、環境センターへの持込みを受付けています。

☆ **迷ったら 環境センターに 電話で問い合わせしてみてください。**

## 生ごみの水切りをしましょう！

一宮市が1年間で処理している生ごみには、**25mプール約93杯分**の水分が含まれています。

各家庭で生ごみを捨てる時に、「ぎゅぎゅっ!」と**大きじ4杯分(60cc)の水切り**をすると、市全体1年間では、**3,000トン以上**のごみを減量することができます。



よろしく

## 平成22・23年度

## 環境保全・ごみ減量推進モニターを募集中!

これからのごみ問題の改善につながる意見をいただき、今後の清掃行政等の参考とするため「環境保全・ごみ減量推進モニター」を募集しています。

市内在住でごみ減量に興味のある方の応募をお待ちしています。

詳しくは「**広報一宮3月号**」をご覧ください。



引き続き、ご家庭などでのごみ減量の取り組み、身近な情報を募集しています。  
皆様からのご応募をお待ちしています。

FAX: 45-0923

郵送: 〒491-0201 一宮市奥町字六丁山52番地

メール: seiso@city.ichinomiya.lg.jp

問い合わせ: 清掃対策課 減量・リサイクルグループ TEL 45-7004